

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月1日(2022.2.1)

【公開番号】特開2021-29795(P2021-29795A)

【公開日】令和3年3月1日(2021.3.1)

【年通号数】公開・登録公報2021-011

【出願番号】特願2019-155323(P2019-155323)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月21日(2022.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による特定操作を検出して受付ける受付手段と、

遊技者による特定操作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による特定操作の受付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態内において遊技者による特定操作が受付けされると、該発生した受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる受付状態実行手段と

30

を備え、

前記受付状態が発生する場合、遊技者による特定操作の受付けが許容される状態になつたこと、または遊技者による特定操作の受付けが許容される状態になることを示唆する受付許容音が可聴出力されうる遊技機であつて、

前記受付状態として、第1受付状態、第2受付状態、及び第3受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第1受付状態は、遊技者による特定操作が受付けされるとこれを契機として当該第1受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる状態のことであり、

前記第2受付状態は、遊技者による特定操作が受付けされるとこれを契機として当該第2受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる状態のことであり、

前記第3受付状態は、遊技者による特定操作が受付けされるとこれを契機として当該第3受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる状態のことであり、

前記第1受付状態では、該第1受付状態の発生に際して前記摸画像表示が表示された後、該第1受付状態が終了するまでの間に該摸画像表示が非表示にされることはなく、該摸画像表示が表示されているなかで遊技者による特定操作の受付けが可能であり、

前記第2受付状態では、該第2受付状態が発生してから終了するまでにわたって前記摸画像表示が表示されず、該摸画像表示が表示されていないなかで遊技者による特定操作の受付けが可能であり、

前記第3受付状態では、該第3受付状態のうち一部の期間で前記摸画像表示が非表示の状態にされるが、該摸画像表示が表示されている期間と、該摸画像表示が非表示の状態に

40

50

されている期間とのいずれにおいても遊技者による特定操作の受付けが可能であり、前記受付許容音は、

前記第1受付状態が発生する場合に可聴出力されるが、前記第2受付状態が発生する場合と前記第3受付状態が発生する場合とでは可聴出力されないようになっており、さらに、

前記受付状態において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する特定操作については複数回の受付けが許容されている状態にあるが、前記受付状態において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する特定操作については複数回の受付けが許容されている状態にある場合と、1回の受付けだけが許容されている状態にある場合との両方がある

10

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣の低下が懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による特定操作を検出して受付ける受付手段と、

遊技者による特定操作の対象となる対象物が画像として表現された摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

遊技者による特定操作の受付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による特定操作が受付けされると、該発生した受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる受付状態実行手段と

30

を備え、

前記受付状態が発生する場合、遊技者による特定操作の受付けが許容される状態になったこと、または遊技者による特定操作の受付けが許容される状態になることを示唆する受付許容音が可聴出力されうる遊技機であって、

前記受付状態として、第1受付状態、第2受付状態、及び第3受付状態を含む複数の受付状態が用意されており、

前記第1受付状態は、遊技者による特定操作が受付けされるとこれを契機として当該第1受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる状態のことであり、

前記第2受付状態は、遊技者による特定操作が受付けされるとこれを契機として当該第2受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる状態のことであり、

前記第3受付状態は、遊技者による特定操作が受付けされるとこれを契機として当該第3受付状態の種別に応じた表示変化を生じさせる状態のことであり、

前記第1受付状態では、該第1受付状態の発生に際して前記摸画像表示が表示された後、該第1受付状態が終了するまでの間に該摸画像表示が非表示にされることはなく、該摸画像表示が表示されているなかで遊技者による特定操作の受付けが可能であり、

前記第2受付状態では、該第2受付状態が発生してから終了するまでにわたって前記摸画像表示が表示されず、該摸画像表示が表示されていないなかで遊技者による特定操作の

40

50

受付けが可能であり、

前記第3受付状態では、該第3受付状態のうち一部の期間で前記摸画像表示が非表示の状態にされるが、該摸画像表示が表示されている期間と、該摸画像表示が非表示の状態にされている期間とのいずれにおいても遊技者による特定操作の受付けが可能であり、

前記受付許容音は、

前記第1受付状態が発生する場合に可聴出力されるが、前記第2受付状態が発生する場合と前記第3受付状態が発生する場合とでは可聴出力されないようになっており、

さらに、

前記受付状態において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する特定操作については複数回の受付けが許容されている状態にあるが、前記受付状態において前記摸画像表示の周期的变化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合、該摸画像表示に対応する特定操作については複数回の受付けが許容されている状態にある場合と、1回の受付けだけが許容されている状態にある場合との両方がある

10

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

20

30

40

50